

総合臨床実習 I・II

対象	作業療法学科	3年生	前期
単位数	I期：9単位	II期：9単位	計：18単位
	※通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション1単位含む		
期間 及び 時間	I期：9週間 405時間	II期：9週間 405時間	計：18週間 810時間

< 臨床実習の概要 >

臨床実習は、学内で学習した知識と技術・技能及び介護姿勢を、臨床における作業療法体験により統合する。

学生は、臨床実習指導者の指導のもとに、対象者の全体像の把握、作業療法計画、治療・指導・援助等を通じて、作業療法士としての知識と技術・技能及び介護姿勢を身につけ、保健・医療・福祉にかかわる専門職としての認識を高める。

< 臨床実習の目的 >

- 1 評価を通して対象者のニーズを知る。
- 2 目標を設定する。
- 3 目標を達成するための治療プログラムを立案する。
- 4 治療プログラムを実践する。
- 5 必要に応じて治療プログラムを変更する。
- 6 作業療法士として必要な記録と報告ができる。
- 7 リハビリテーションにおけるチームワークの重要性を認識し、専門職としての人間性を養う。
- 8 病院の組織、リハビリテーション部及び作業療法部門の運営・管理について基本的事項を学ぶ。

< 評価 >

評価は、実習先の指導者の評価をもとに、総合的に評価する。